

「東中学校区 防災マップ」 危険箇所の情報をお寄せください

昨年度は、3月に東日本大震災、県内では9月に大雨の中下校中の小学生が川に流されるという事故があり、自然災害への対応については、想定を見直して再検討する作業を進めております。

その一環として、校区の想定される危険を事前に把握することが大切であると考え、防災マップの作成にとりかかりました。職員の調査や東小学校からの情報をあわせて作成しました。ご覧ください。

この防災マップは、今後も、保護者や地域の皆さん、校区の小学校等からの情報をいただき、内容を充実させていく予定です。

次にあげる視点で、予想される危険箇所がございましたら、学校へお知らせください。

1 大雨・洪水に関わること

- ①道路と水路の間にフェンス・ガードレール等がなく、冠水すると、道路と水路の境目がわからなくなる箇所。
- ②道路（特に通学路）で、側溝にふたがない箇所。
- ③よく、冠水する箇所。
- ④そのほかの危険箇所。

2 地震に関わること

- ①道路（特に通学路）で、古いブロック塀がある箇所。
- ②耐震度の弱そうな建物がある箇所。
- ③過去に液状化現象が起こったという記録・記憶がある箇所。
- ④そのほかの危険箇所。

東中学校区 防災マップ

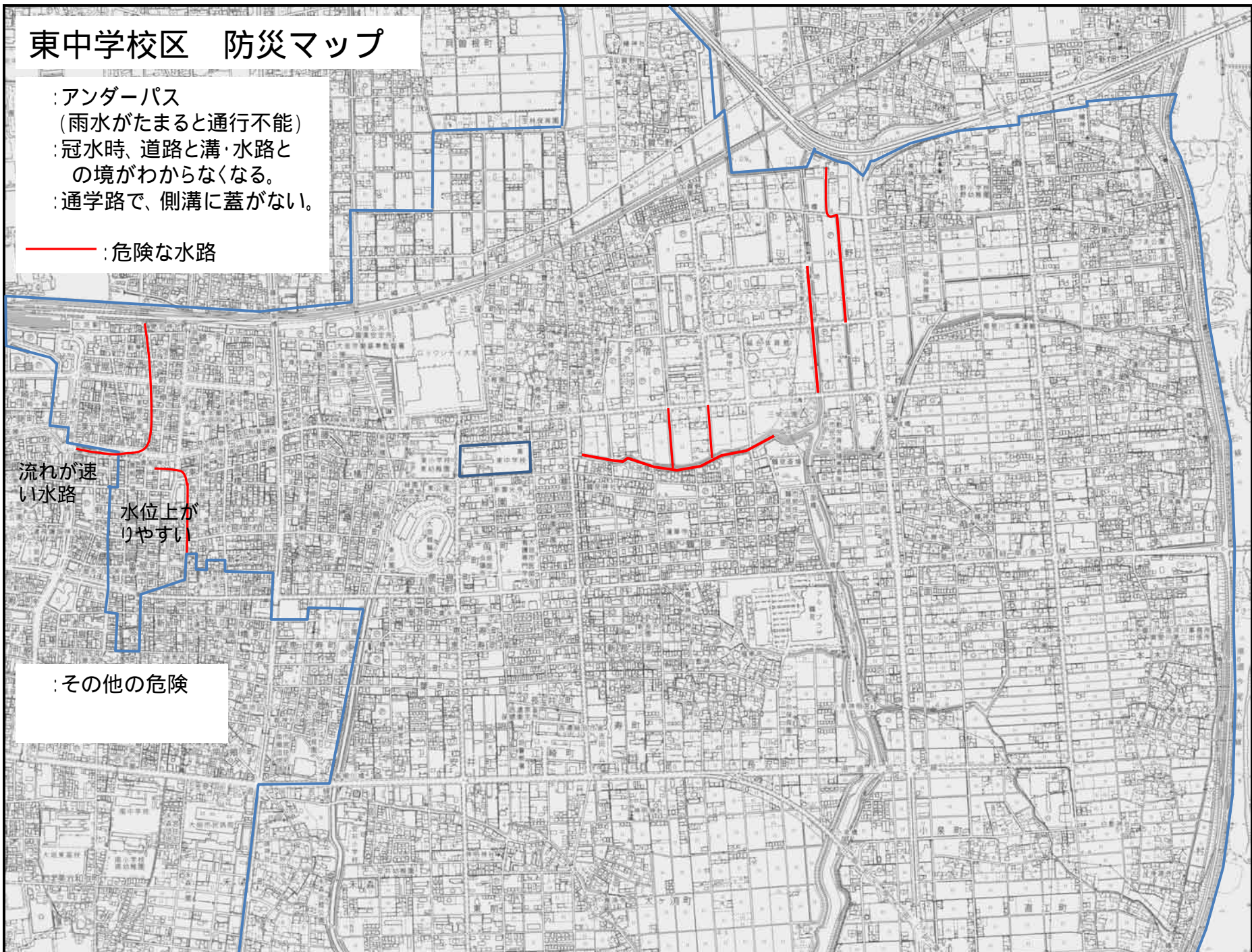
- :アンダーパス
(雨水がたまると通行不能)
- :冠水時、道路と溝・水路との境がわからなくなる。
- :通学路で、側溝に蓋がない。

— :危険な水路

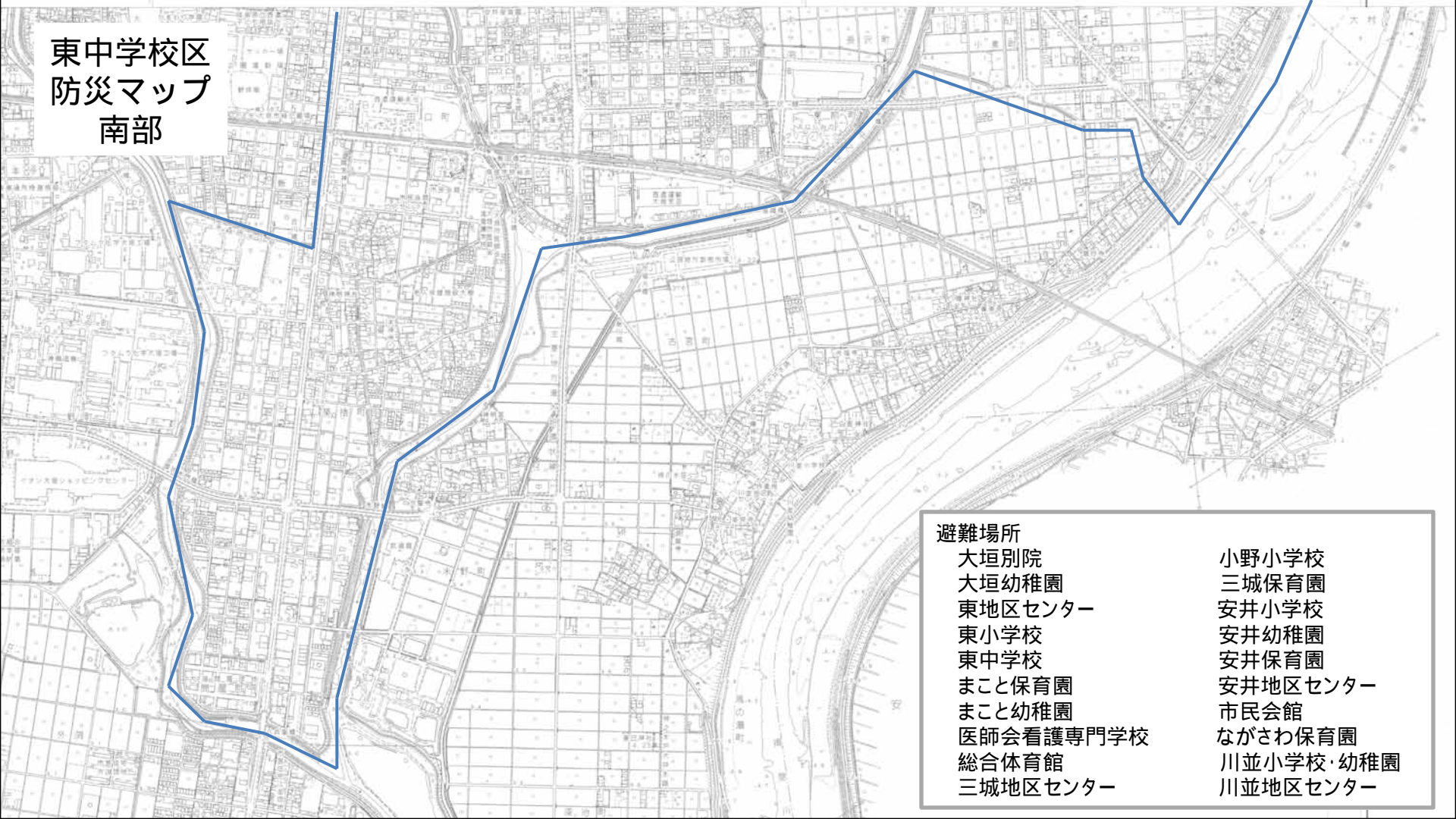
流れが速い水路

水位上がりやすい

:その他の危険



東中学校区 防災マップ 南部



避難場所

大垣別院
大垣幼稚園
東地区センター
東小学校
東中学校
まこと保育園
まこと幼稚園
医師会看護専門学校
総合体育館
三城地区センター

小野小学校
三城保育園
安井小学校
安井幼稚園
安井保育園
安井地区センター
市民会館
ながさわ保育園
川並小学校・幼稚園
川並地区センター

地震時の震度予測

・東海・東南海複合型地震 震度5強
恐怖を感じ、たいていの人が行動を中断する。
食器棚などの棚の中にあるものが落ちてくる。

・関ヶ原・養老断層系地震 震度6強
立っていることができず、はわないと動くことができない。
多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。
補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。

東中学校区の 被害予測

大垣市八ザードマップより

洪水時の浸水の深さ

2m ~ 5m
建物の2階・3階以上に避難する。